

個人投資家向け説明会

AI時代を支えるグローバルニッチトップ企業
デンカ

2026年9月16日

証券コード：4061
デンカ株式会社

取締役専務執行役員（CFO）
林田 りみる

世界に誇れる、化学を。

Denka

Denka | デンカについて

社名 (旧社名)	デンカ (電気化学工業)	業種	化学
創業	1915年	上場 市場	プライム市場
本社	東京都中央区	証券 コード	4061
製造 拠点	新潟・福岡・千葉・群馬 シンガポール・中国 他	資本金	370億円
従業員数	6,454人	決算期	3月

(2026年3月31日時点)

デンカがネーミングライツを保有する
デンカビッグスワンスタジアム（新潟県）



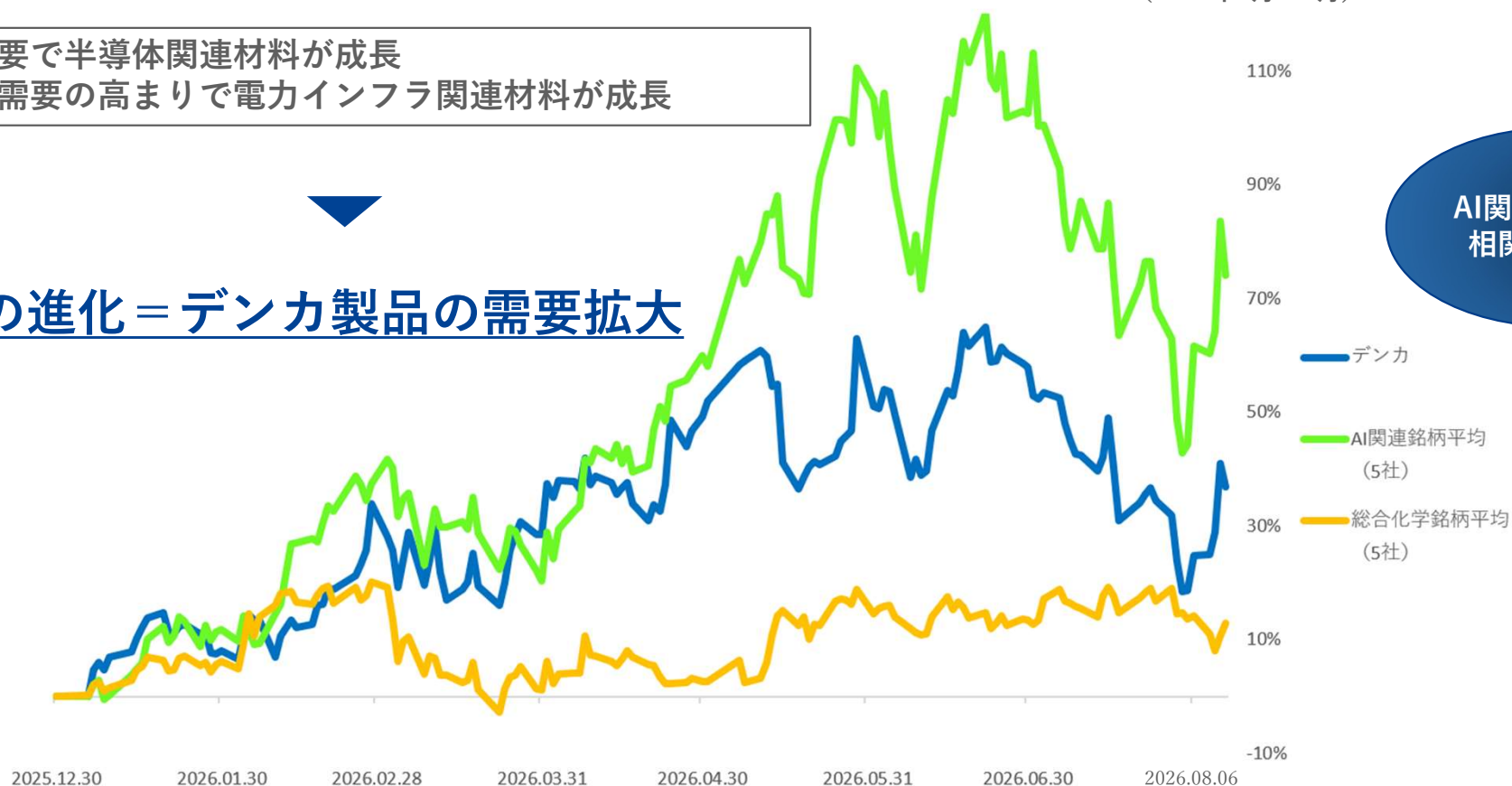
株式市場からの評価は、ファインケミカル銘柄⇒AIサプライチェーン銘柄へ

株価の変動率
(2026年1月～8月)

- ①AI需要で半導体関連材料が成長
- ②電力需要の高まりで電力インフラ関連材料が成長

AIの進化 = デンカ製品の需要拡大

AI関連銘柄との
相関が高まる



「特定分野」に特化し、世界で高い競争力のあるトップシェアを持つ企業（製品）

デンカは様々な分野で
世界トップシェアの製品を多数保有



知られていなくても、世の中に不可欠な存在が、
グローバルニッチトップ＝デンカ

デンカのトップシェア製品の例



スネクトン



球状シリカ



球状アルミナ



クロロプレングム



アセチレンブラック



アルシンク

デンカの製品は
どこで使われている？

Denka | デンカの製品はココで使われている！

5



ポリマーソリューション

幅広い製品群により自動車や電機、食品包装容器など
様々な用途で人々の暮らしを支える



エラストマー・インフラソリューション

有機から無機までの幅広い技術で人々の安全・安心・快適
な暮らしを支える



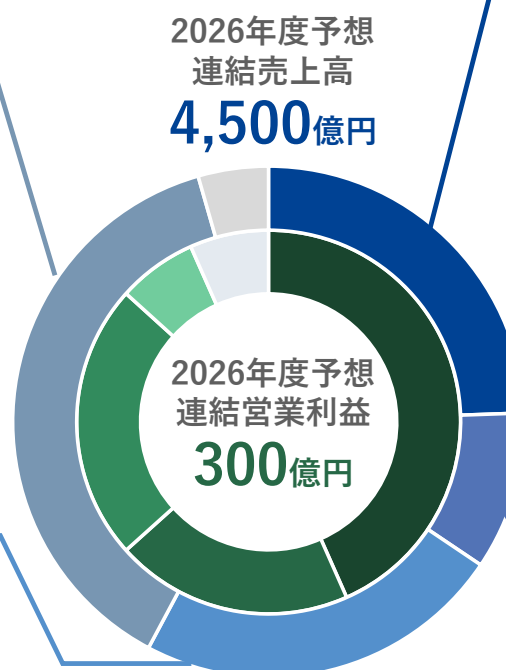
電子・先端プロダクツ

半導体（AI）、半導体（汎用）、xEV、電力インフラ 市場
において最先端素材を提供

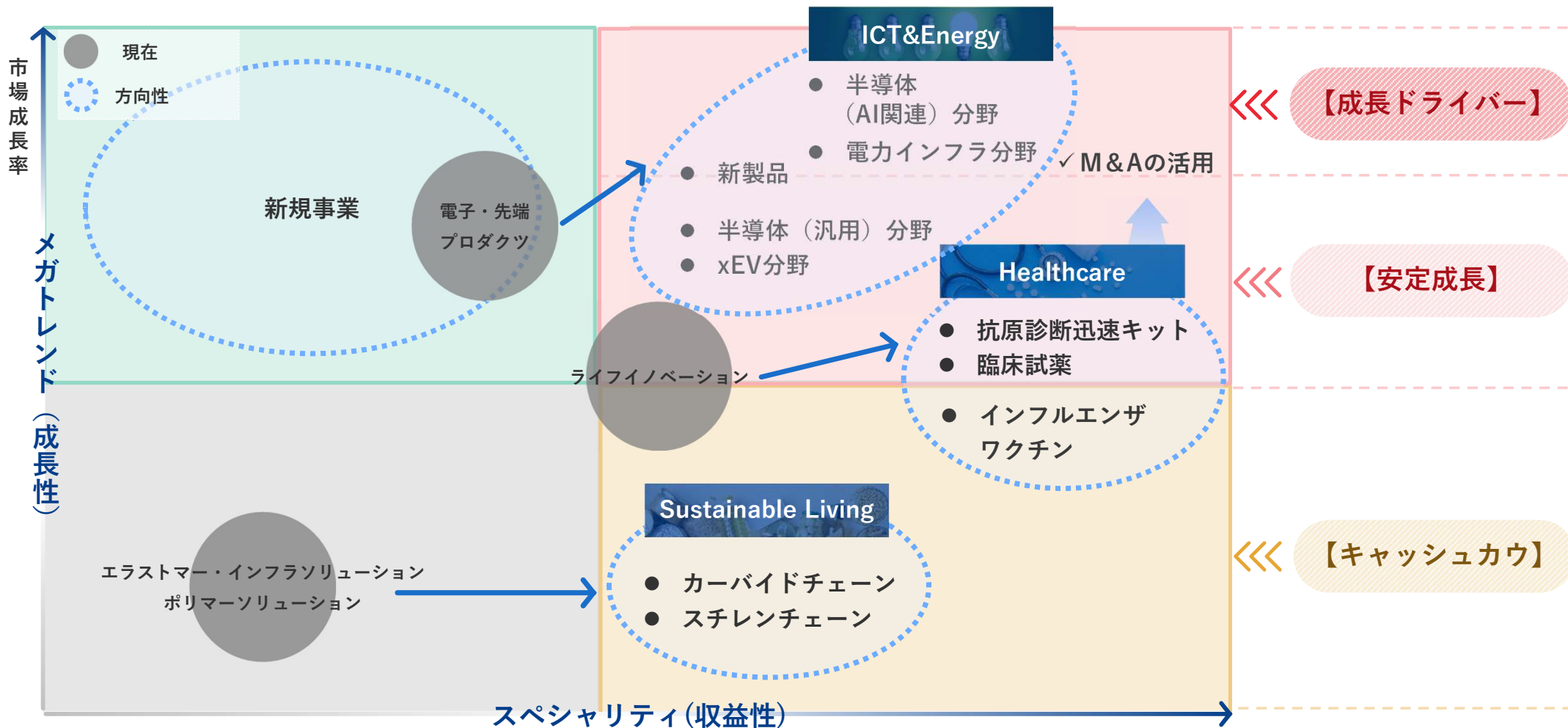


ライフイノベーション

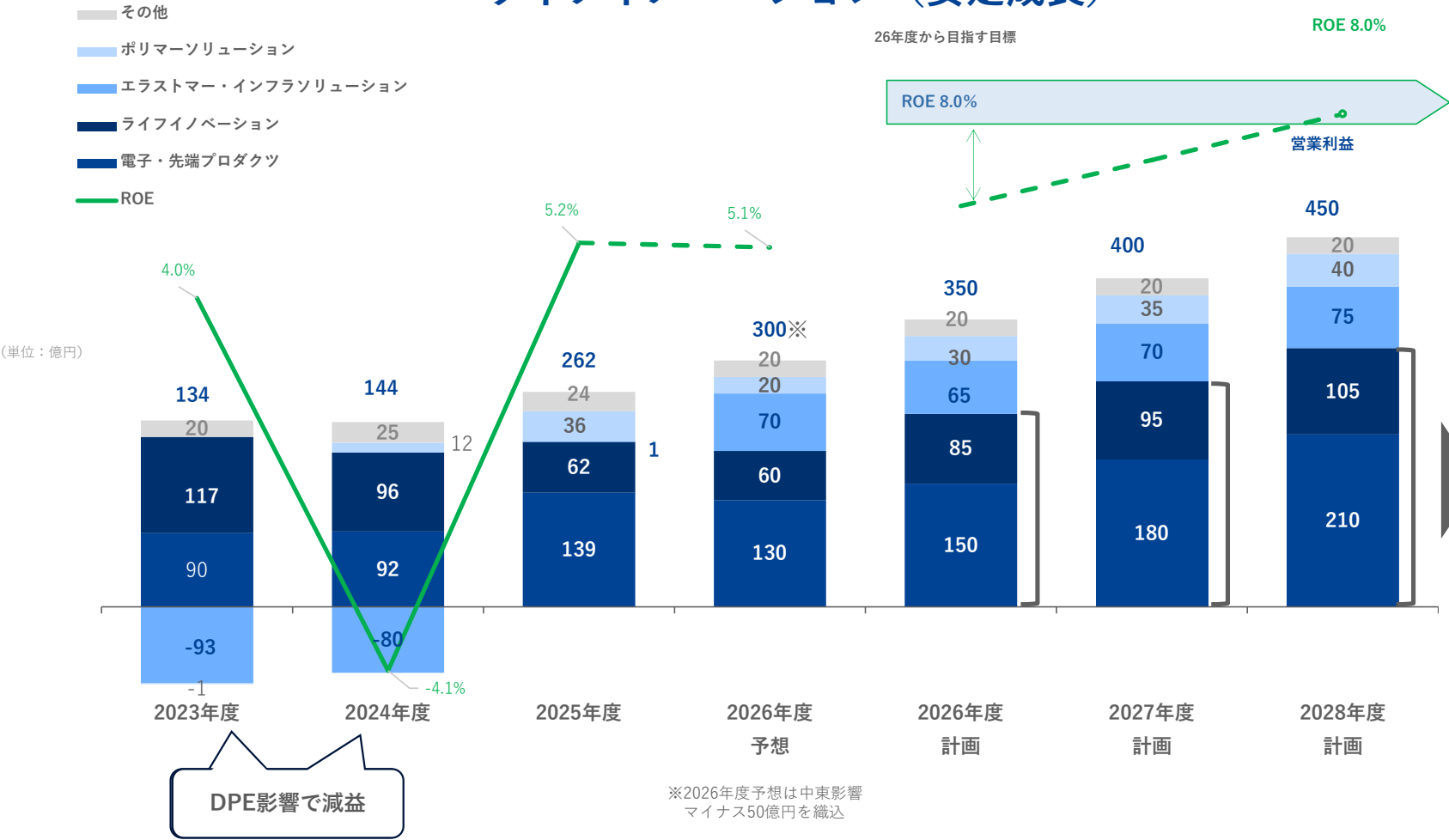
予防・診断のそれぞれの領域において、最終製品・サービス
を提供



異なる成長角度のICT & EnergyとHealthcareに注力



成長事業 ⇒ 電子・先端プロダクツ（成長ドライバー）
ライフイノベーション（安定成長）



『電子・先端プロダクツ』
『ライフイノベーション』
が成長

ポリマーソリューション

幅広い製品群により自動車や電機、食品包装容器など
様々な用途で人々の暮らしを支える



エラストマー・インフラソリューション

有機から無機までの幅広い技術で人々の安全・安心・快適
な暮らしを支える



電子・先端プロダクツ

半導体（AI）、半導体（汎用）、xEV、電力インフラ 市場
において最先端素材を提供



ライフイノベーション

予防・診断のそれぞれの領域において、最終製品・サービス
を提供



2026年度予想
連結売上高
1,100億円

2026年度予想
連結営業利益
130億円

AIの成長で、①半導体と②電力インフラの市場が拡大

①半導体（汎用・AI関連）市場の拡大



AI・データセンター



スマホ・PC

通信量の増加に伴い
サーマルマネジメント
の重要性が高まる

2025年2月上市

スネクトン

世界シェアNo.1

球状シリカ

世界シェアNo.1

球状アルミナ



②電力インフラ市場の拡大



高圧送電ケーブル



電力インフラ

電力を効率良く・安全に運ぶ
重要性が高まる

世界シェアNo.1

アセチレンブラック

世界シェアNo.1

アルシンク



AIの成長で、①半導体と②電力インフラの市場が拡大

①半導体（汎用・AI関連）市場の拡大



AI・データセンター



スマホ・PC

通信量の増加に伴い
サーマルマネジメント
の重要性が高まる

2025年2月上市

スネクトン

世界シェアNo.1

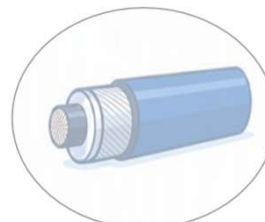
球状シリカ

世界シェアNo.1

球状アルミナ



②電力インフラ市場の拡大



高圧送電ケーブル



電力インフラ

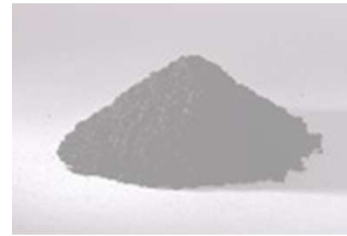
電力を効率良く・安全に運ぶ
重要性が高まる

世界シェアNo.1

アセチレンブラック

世界シェアNo.1

アルシンク



通信ロスを抑える唯一無二の新素材（樹脂）

スネクトン



特徴：低誘電率（信号を高速かつ正確に伝送）

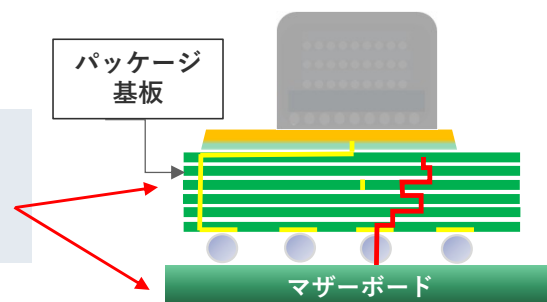
低誘電正接（電気エネルギーが失われにくく、
信号を遠くまで効率よく伝送）

AIなど高速通信の最先端分野で
要求される低伝送損失を実現

主な用途

半導体（生成AI関連）

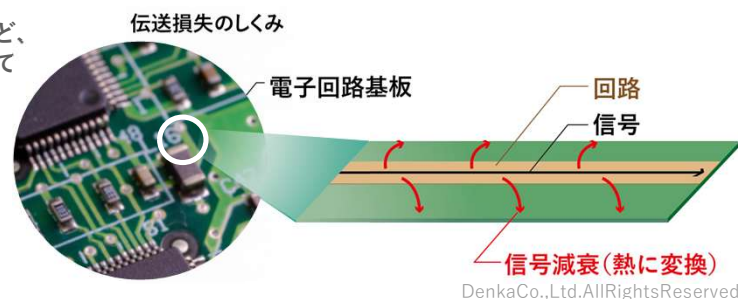
AIサーバーなどの
電子回路基板の絶縁基板



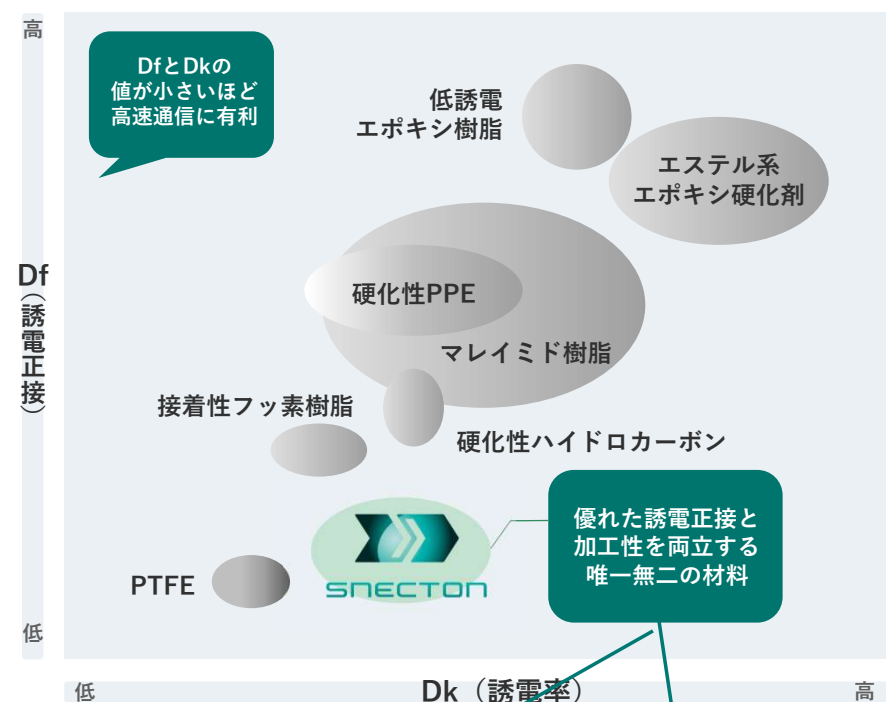
高速通信の課題とは？

データ通信がより大容量・高速化するほど、
電子回路基板で電気信号が熱に変換されて
しまう『伝送損失』が発生。

⇒通信の高速化の壁に



DenkaCo.,Ltd.AllRightsReserved.



POINT1 低誘電

低誘電正接性能は、最も性能の
高いPTFE（フッ素樹脂）と
同等以上

POINT2 加工性

積層加工が可能で耐熱性や銅箔と
の密着性にも優れるPTFEにはない
加工性

通信量の増加に伴う発熱を防ぐ

世界シェアNo.1

球状シリカ



特徴：低熱膨張性、低誘電正接

半導体の熱膨張を抑える

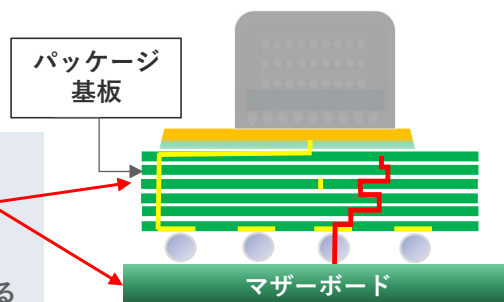
主な用途

半導体（AI関連）

1

AIサーバーなどの
電子回路基板の絶縁基板

樹脂に混ぜて、基板の性能を上げる

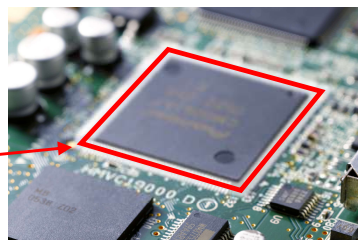


2

半導体（汎用）

封止材

半導体を熱、湿気、衝撃などから
保護する



世界シェアNo.1

球状アルミナ



特徴：高放熱性

半導体などの放熱性を高める

主な用途

半導体（AI関連）

1

放熱封止材

半導体（汎用）

2

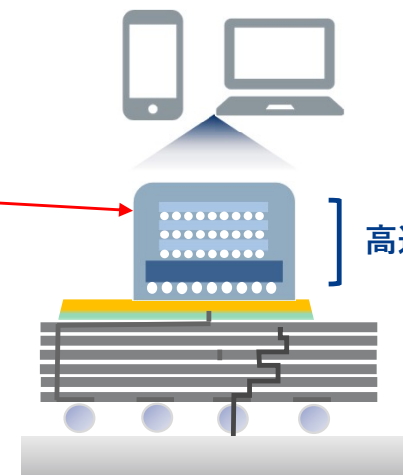
半導体・電子部品向け
放熱材料

xEV

3

リチウムイオン電池の冷却
機構やOnBoardCharger※
の放熱材料

※EV/PHEVに搭載される変圧器



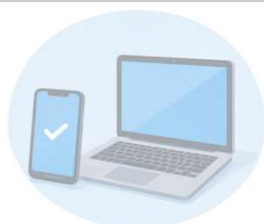
高速メモリ

AIの成長で、①半導体と②電力インフラの市場が拡大

①半導体（汎用・AI関連）市場の拡大



AI・データセンター



スマホ・PC

通信量の増加に伴い
サーマルマネジメント
の重要性が高まる

2025年2月上市

スネクトン

世界シェアNo.1

球状シリカ

世界シェアNo.1

球状アルミナ



②電力インフラ市場の拡大



高圧送電ケーブル



電力インフラ

電力を効率良く・安全に運ぶ
重要性が高まる

世界シェアNo.1

アセチレンブラック

世界シェアNo.1

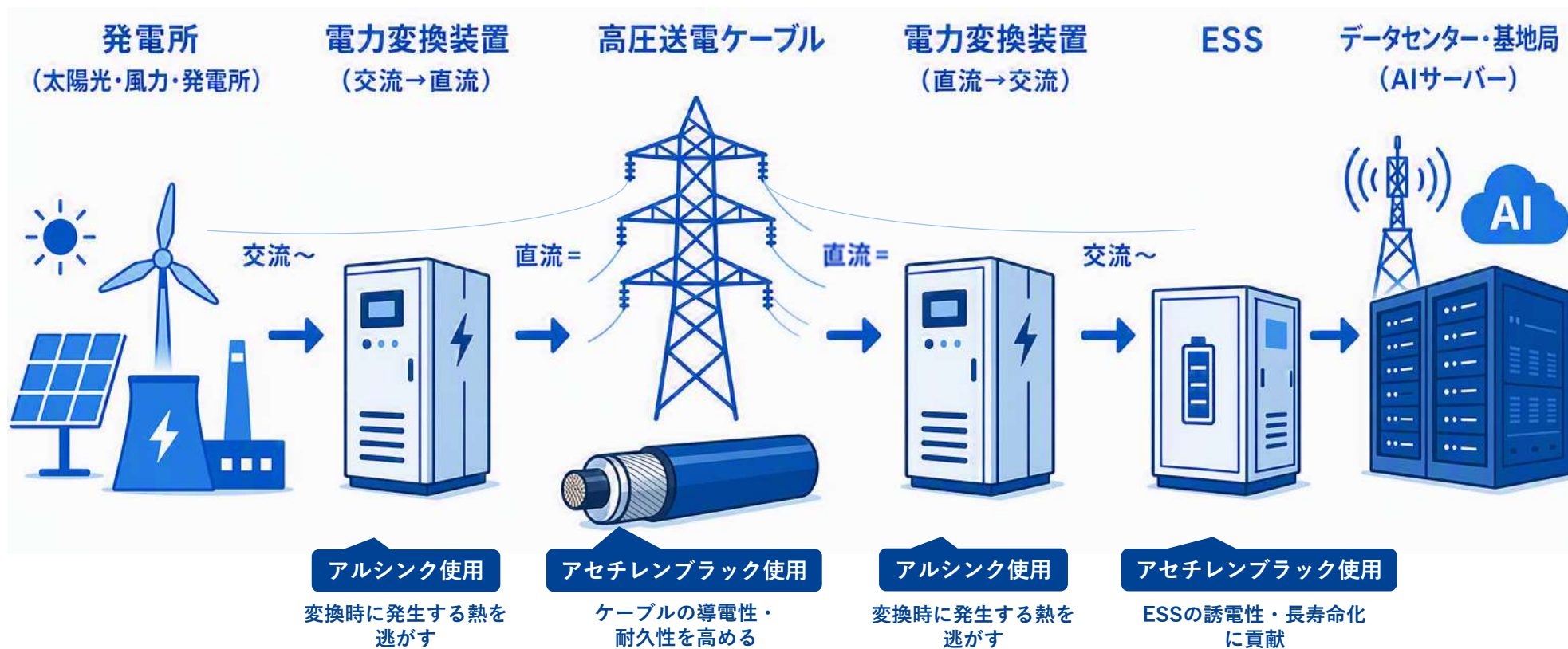
アルシンク



電力インフラ市場で活躍するデンカの製品

ESSとは？

定置型蓄電池システム。
発電した電気を貯蓄し、
夜間や災害時のバックアップ電源として活用する。



電力を効率良く・安全に運ぶ重要性が高まる

世界シェアNo.1

アセチレンブラック



特徴：超高純度、チェーン構造、
高結晶、高信頼性

高圧ケーブルやESSの電気伝導性、
耐久性、安全性を高める

主な用途

電力インフラ

1 高圧ケーブルの半導電層

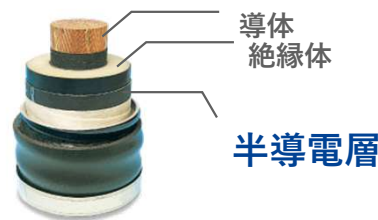
電力インフラ

2 ESS（定置型蓄電池）の導電材

xEV

3 リチウムイオン電池の正極材に
使用される導電助剤

高圧ケーブルの断面



なぜデンカが世界シェアNo.1？

高圧ケーブルは海底や僻地に設置されるため、容易に交換ができない。
⇒製品の信頼性が重要となる。
デンカのアセチレンブラックは長年の実績と信頼があり、簡単に代替が出来ないことが、他社への参入障壁となっている。

世界シェアNo.1

アルシンク



特徴：低熱膨張、高熱伝導、
高強度

電力変換装置の熱をコントロールし、安定した送電を支える

主な用途

電力インフラ

1 再生可能エネルギーの
電力変換装置（直流⇄交流）

再エネの普及に伴い、
直流送電設備の導入が拡大

汎用

2 鉄道・産業機器の
電力変換装置

架線から流れる高電圧を、電車に適した電力に変換する装置に使用

なぜ電力変換が必要か…

発電所で発電された再生可能エネルギーは交流電力だが、交流より直流の方が送電効率が良く、変電し目的地まで送電する。

ポリマーソリューション

幅広い製品群により自動車や電機、食品包装容器など
様々な用途で人々の暮らしを支える



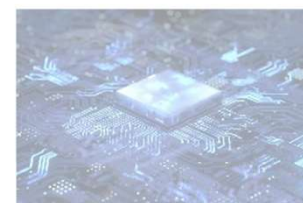
エラストマー・インフラソリューション

有機から無機までの幅広い技術で人々の安全・安心・快適
な暮らしを支える



電子・先端プロダクツ

半導体（AI）、半導体（汎用）、xEV、電力インフラ 市場
において最先端素材を提供



ライフイノベーション

予防・診断のそれぞれの領域において、最終製品・サービス
を提供

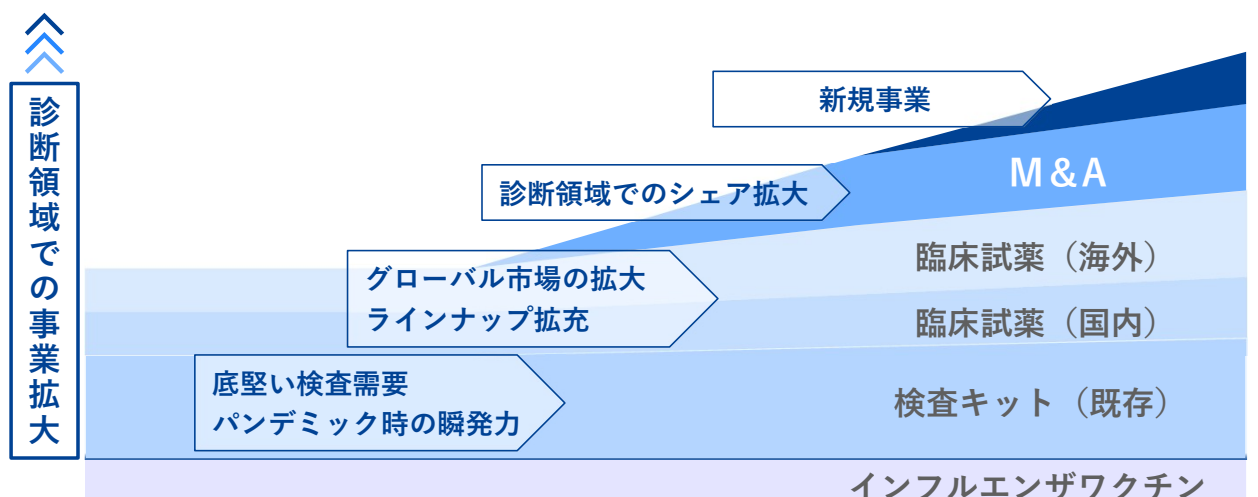


2026年度予想
連結売上高
450億円

2026年度予想
連結営業利益
60億円

診断分野で安定成長、M&Aで事業拡大へ

- ・ ライフイノベーション部門は、ヘルスケア分野で人々のクオリティ・オブ・ライフ向上を支える事業。
- ・ 今後は、デンカの得意分野である診断領域に注力



診断分野の見通し

- (1) 感染症の流行状況には変動があるものの検査需要自体は一定程度、底堅く推移しており景気変動の影響を受けにくい
- (2) 体外診断用医薬品（IVD）のグローバル市場の拡大
- (3) M & Aを活用し、規模を更に拡大

成長ドライバー

安定成長

ワクチン・診断技術で社会に貢献

インフルエンザワクチン



- ・国内生産メーカー3社の1社がデンカ
- ・新棟の稼働で生産能力アップ

新潟県五泉市



抗原迅速診断キット

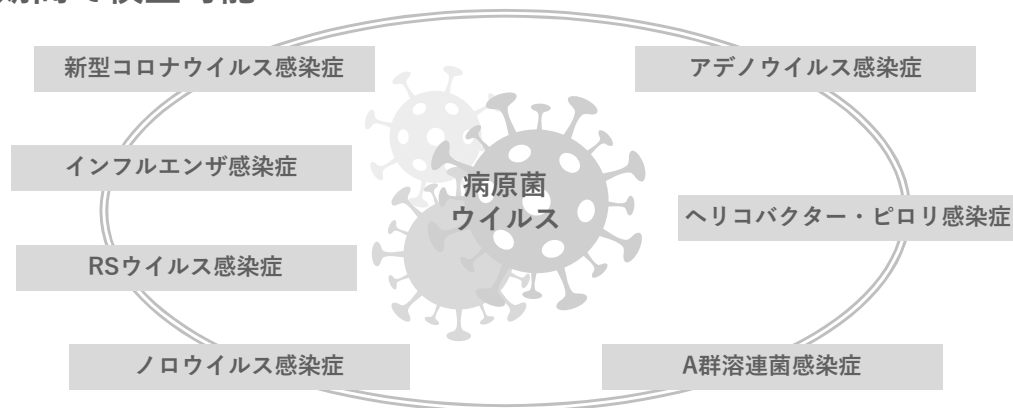


国内シェアNo.1

クイックナビ™-Flu+COVID19Ag
(コンボキット)

※被検者の傍らで医療従事者が行う検査であり、検査時間の短縮および被検者が検査を身近に感ずるという利点を活かし、迅速かつ適切な診療・看護・疾患の予防、健康管理などに寄与し、ひいては医療の質、被験者のQOL (quality of life) および満足度の向上に資する検査。

・様々な感染症が短期間で検査可能



臨床試薬

- 様々な検査に使用される試薬の販売
- 約2000種類のラインナップ
(例：コレステロール検査、食中毒などの細菌検査)
- 医療の質の向上に貢献

医療現場検査・診断の重要性が高まる



臨床試薬の市場が拡大



デンカの得意分野である診断領域に注力



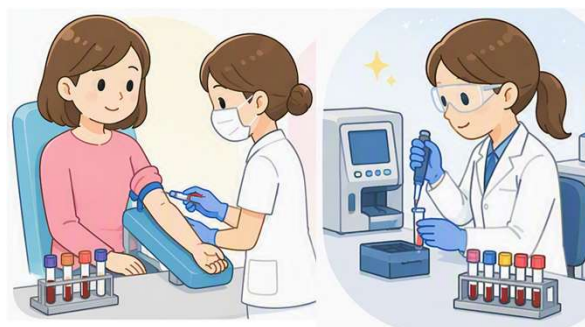
臨床検査薬メーカーカイノス社の取得



様々なシナジー効果で事業拡大へ



血液検査などに使用される



TOPIC

2026年度にカイノス社を取得
⇒シナジー効果で事業拡大へ

想定されるシナジー

- 両社の異なる臨床検査薬での補完効果
- 両社の異なる販売経路（チャネル）の活用
- デンカの海外販路を活用
(カイノスの海外売上比率約3%)
- 原材料の共同調達
- 物流・研究・営業・間接部門の最適化

デンカ石田社長×カイノス長津社長



ポリマーソリューション

幅広い製品群により自動車や電機、食品包装容器など
様々な用途で人々の暮らしを支える



エラストマー・インフラソリューション

有機から無機までの幅広い技術で人々の安全・安心・快適
な暮らしを支える



2026年度予想
連結売上高
1,050億円

2026年度予想
連結営業利益
70億円

電子・先端プロダクツ

半導体（AI）、半導体（汎用）、xEV、電力インフラ 市場
において最先端素材を提供



ライフイノベーション

予防・診断のそれぞれの領域において、最終製品・サービス
を提供



様々な製品で人々の安全・安心・快適な暮らしを支える

- ・ クロロプレンゴムを中心に人々の安全・安心・快適な暮らしを支える
- ・ 青海工場（新潟県）の自社水力発電により、コスト競争力と環境対応の両立を実現



世界シェアNo.1

クロロプレンゴム

- ・ 耐熱性、耐油性に優れた合成ゴム
- ・ 幅広い用途で利用される

主な用途

産業用ベルト



接着剤



自動車部品



一般家庭約14万世帯分の電力

水力発電

- ・ 発電所数17か所
- ・ デンカの電力使用量の約4割

コスト競争力アップ&CO₂排出量削減効果



ポリマーソリューション

幅広い製品群により自動車や電機、食品包装容器など
様々な用途で人々の暮らしを支える



エラストマー・インフラソリューション

有機から無機までの幅広い技術で人々の安全・安心・快適
な暮らしを支える



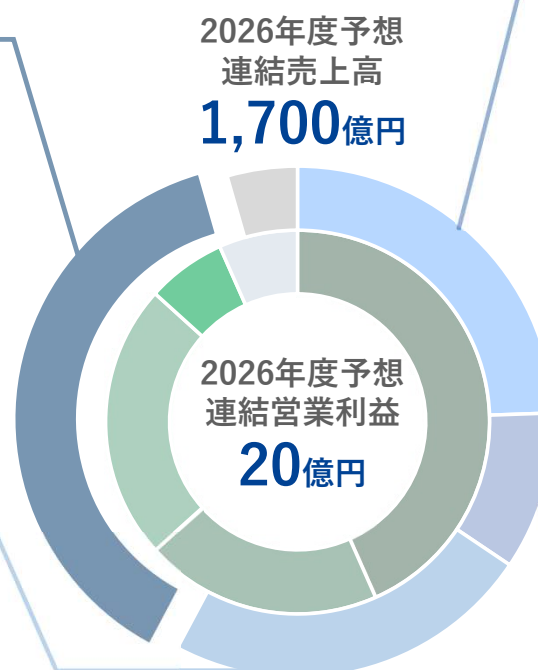
電子・先端プロダクツ

半導体（AI）、半導体（汎用）、xEV、電力インフラ 市場
において最先端素材を提供



ライフイノベーション

予防・診断のそれぞれの領域において、最終製品・サービス
を提供



原料から食品包装容器などの成型品まで製造するスチレン系事業 27年度4月を目途に分社化予定

スチレンモノマー



合成樹脂、塗料などの原料
として広く使用

クリアレン



ペットボトルの
ラベルフィルム 等

超耐熱性樹脂IP



自動車の内装 等

MS樹脂



パネル、ディスプレイ 等

BOPS(デンカポリマー)

※連結子会社



食品包装容器 等

ケミカルリサイクル

使用済みポリスチレンを再利用する取り組み



循環型社会の実現へ貢献

千葉工場内のケミカルリサイクルプラント



スチレンチェーン

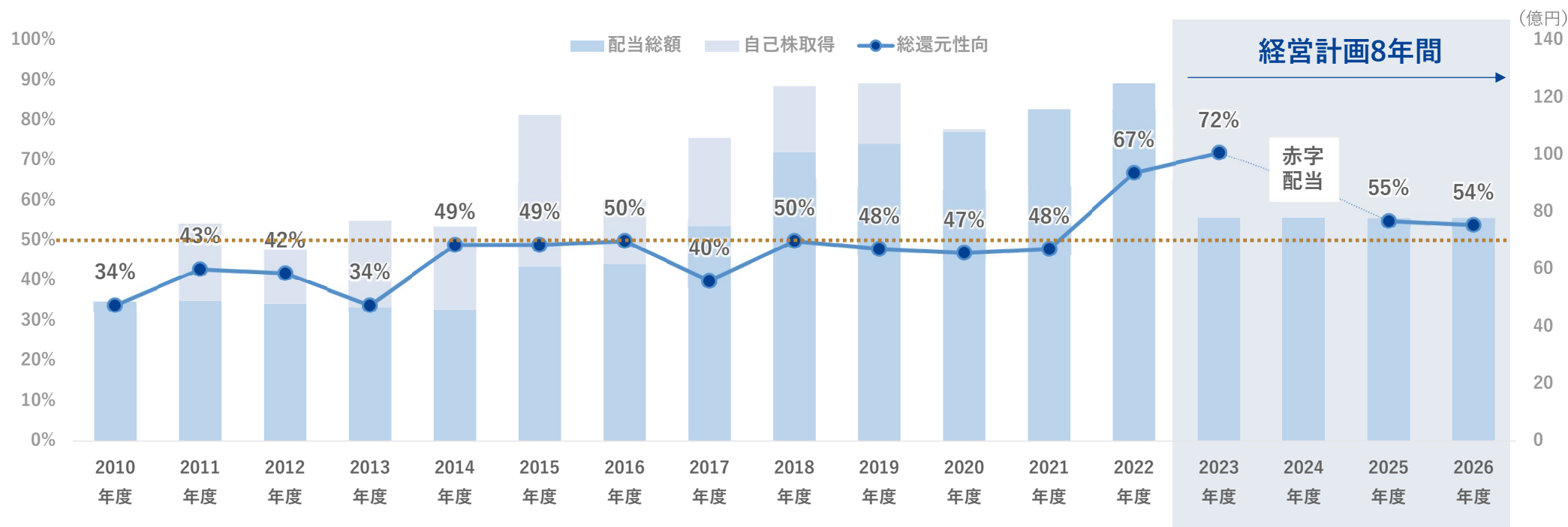


分社化予定

- ・分社化により「迅速な意思決定」「選択肢の拡大」「収益力強化」
- ・事業改革により、稼ぐ力を強化

株主還元方針

総還元性向 50 %（経営計画8年間累計：2023～2030年度）
を目安にしたうえで、1株当たり配当額の維持、増加を目指す



※配当金及び自己株取得は支出ベース

デンカレポート2025（統合報告書）

中長期的な価値創造に焦点を当て、
持続的な成長に向けた取組みを説明

▶ <https://www.denka.co.jp/ir/report/>



2026年2月27日 経営説明会資料

中期経営計画「Mission2030」の見直しに
関して説明

▶ <https://www.denka.co.jp/ir/presentation/>



財務・業績推移

チャートジェネレーターで
財務・業績推移を確認

▶ <https://www.denka.co.jp/ir/finance/>



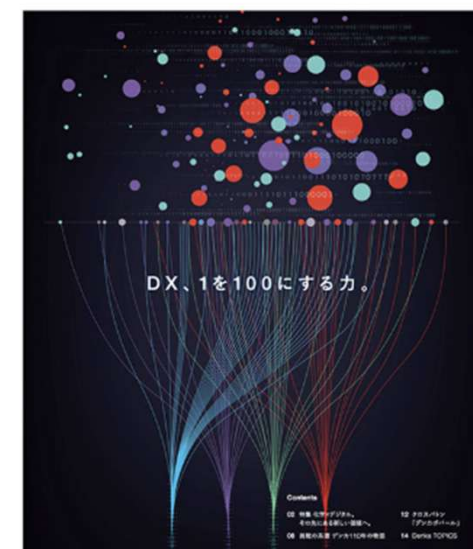
広報誌 "The Denka Way"

独自の技術を通じて成長を遂げる
デンカの姿を季刊でお伝え

▶ <https://www.denka.co.jp/corporate/thedenkaway/>

The Denka Way

Spring 2026 vol.26



uruoi

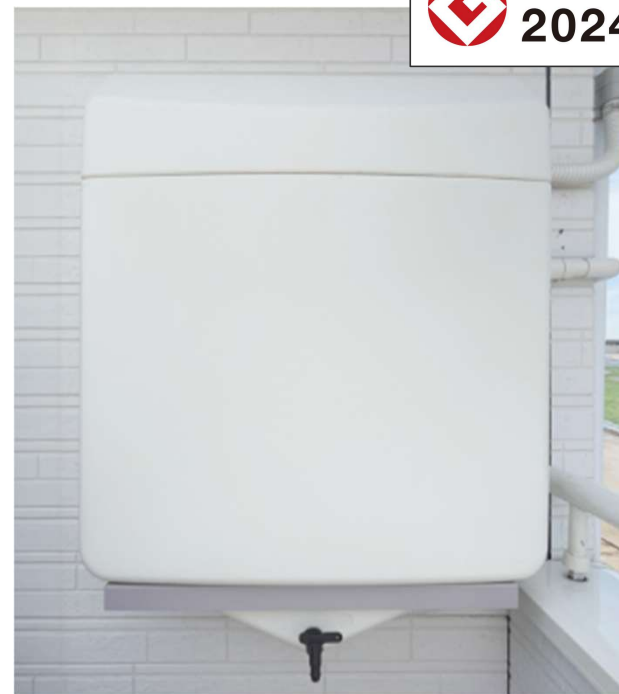


 GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞

全ての製品にデンカの発酵技術でつくった、
「D.P.H.A. = Denka 高純度※1ヒアルロン酸※2」を配合
無香料・無着色・弱酸性で肌にやさしい
ベーシックで上質なデザイン

※1 当社比 ※2 ヒアルロン酸Na（保湿成分）

ピュアエデン



 GOOD DESIGN AWARD
2024年度受賞

雨水をトイレ洗浄水や散水として利用できる雨水タンク
ベランダや1階に壁掛けで設置することで、狭小地でも設置可能
最大100Lの雨水をためることが可能で、日常使いしながら災害
時の備えができるのが特徴

【フェーズフリーアワード2026 事業部門 入選】

▶ <https://www.denka.co.jp/corporate/office/>



▶ <https://www.denka.co.jp/corporate/officeworldwide/>



数字で見るデンカの水力発電



デンカ全体の電力使用量
※2025年度

約**4**割



発電所数
※合併会社所有含む

17カ所



一般家庭の
消費電力換算

約**14**万世帯



最大出力

140MV



国内製造会社
発電出力

第**2**位



大網発電所（取水堰堤）

17カ所の水力発電所 地図（北陸電力との合併会社含む）



Denka

世界に誇れる、化学を。

Denka

本資料に関するお問い合わせ先

デ ン カ 株 式 会 社

コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-5290-5511

URL <https://www.denka.co.jp>

業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。